種子島地区自立支援協議会組織図

種子島地区自立支援協議会【全体会】

（年２～３回程度を目途に必要に応じて開催）

○ 専門部会で協議された事項や施策提案等の報告を受け，検証，確認，情報の共有を図り，協議会全体として意思確認を行なうことで，具体的な取組みや自治体への提案につなげていく。

専門部会

くらし部会

（年 3 回程度開催）

はたらく部会

（年 3 回程度開催）

こども部会

（年 3 回程度開催）

○ 課題ごとに議論を深めて，課題解決のための調査研究や施策提案等の具体的な結果を出すことを指向する。様々な課題に対し一つずつ期限を決め，計画的に調査・協議を重ね全体会にその結果を報告（提案）する。
※（注）情報共有や単なる議論の場でないことを意識した会議にする。

相談部会

「事業者会」
（毎月1回開催）

○ 相談支援事業者間の連携を図り，情報の共有及び，共通課題に対する共通認識を確認する。また，地域マップの作成等を行い，その結果を報告（提案）する。

市町村担当者会議

（随時必要に応じて開催）

○ 各市町の情報・課題を集約し協議

合同でも可
【運営会議】

事業者担当者会議

（随時必要に応じて開催）

○ 各施設・事業所の情報・課題を集約し協議

個別支援会議
南種子町
個別ケース会議
○困難事例を協議する

個別支援会議
中種子町
個別ケース会議
○困難事例を協議する

個別支援会議
西之表市
個別ケース会議
○困難事例を協議する

個別支援会議
専門部会
個別ケース会議
○困難事例を協議する

個別支援会議
施設・事業所
個別ケース会議
○困難事例を協議する

日常の業務の中における困難な事例をピックアップ
（ケア会議やサービス調整会議等）
○ 障害のある方のニーズに充分な対応が出来ているか。

困難な事例をピックアップ
（相談や窓口等）
○ どんな個別ニーズと地域課題があるのか。